

浜管太より



No.
465

目次

- 新年のご挨拶…………… 2
- 支部だより…………… 7
- 東京スカイツリー日帰りバス旅行…………… 10
- 支部対抗ゴルフ大会…………… 12
- 給水装置工事主任技術者
試験講習会の開催…………… 14
- 実務効率化セミナー開催…………… 15

次

- 平成 25年度「横浜市技能功労者」
「横浜市優秀技能者」表彰 …… 16
- 消防設備関係功労者等表彰…………… 17
- 優良工事施工業者表彰…………… 18
- 「山歩き・花日記」
～初冬の大山（雨降山）～…………… 19
- 賛助会員紹介…………… 23
- 編集後記…………… 25



平成26年の年頭にあたって

横浜市長 林 文子



あけましておめでとうございます。

皆様が健やかに新年を迎えられますことを、心よりお喜び申し上げます。

昨年は、市長就任1期目の成果が大きく実った年でした。

横浜で安心して子育てしていただけるよう取り組んだ、保育所待機児童解消の取組は、4月に「ゼロ」を達成することができました。京浜臨海部ライフノベーション国際戦略総合特区の取組を加速させるなど、横浜の経済成長につながる取組も進めました。第5回アフリカ開発会議の成功や、「東アジア文化都市事業」日本開催都市への選定など、文化芸術、観光・MICE都市としての横浜のステータスも益々高まってきています。これもひとえに、市民の皆様・事業者の皆様のお力添えによるものと、改めて感謝申し上げます。

今年は、新たな中期計画を策定します。都市の未来を切り拓く戦略を描き、明確な目標のもと着実に施策を前進させ、未来に向けて大きな一歩を踏み出す年にしていきます。

子育てや教育環境の充実、高齢者や障害児・者の皆様が地域で安心して生活できる環境づくりをしっかりと進めます。防災・減災対策を着実にいき、いつ起こるかわからない災害に備えます。

市内中小企業の皆様へのご支援や、消費増税対策はもちろんのこと、横浜経済の活性化を加速させます。そして、更なる発展の鍵となる「若者」「女性」「シニア」の皆様に活躍していただく施策を充実させます。トリエンナーレを核とする東アジア文化都市事業を成功させ、文化芸

術都市・横浜を世界へ発信します。

都市の発展を支える基盤整備も重要です。都心臨海部の再生・活性化を促進するとともに、郊外部のまちづくりに果敢に取り組んでいきます。

景気の回復傾向など明るい兆しが着実に表れ、東京オリンピック・パラリンピックの開催という大きなチャンスもやってきました。今こそ、更なる飛躍に向けてチャレンジする時です。困難な課題に果敢に挑戦し、既成概念を打ち破った取組で解決し、横浜から発信していきます。そして、誰もが希望を実感でき、「人も企業も輝く横浜」を実現させていきます。

今年もよろしく願いいたします。





「浜管たより」年頭のごあいさつ

横浜市水道局長 土井 一成



新年明けましておめでとうございます。

日頃から、本市水道事業に対し、多大なご理解とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

近年、水道界を取り巻く環境は、人口減少社会の到来、企業の経営効率化、お客さまの節水意識の定着や節水機器の普及などにより、水道使用量は長期的に減少傾向にあり、料金収入も減少している現状です。また、高度経済成長期に整備した基幹施設や送・配水管の更新時期を迎えるなど、大変厳しさを増しています。

このような中、昨年3月に厚生労働省から「新水道ビジョン」が公表され、「安全・強靱・持続」が基本的テーマとされています。横浜市水道局においても、貴組合をはじめ関係機関の方々と話し合いながら、中長期の経営課題について検討を進めていきたいと考えています。また、今年は今行の中期経営計画の3年目となりますが、引き続き「安全・安心な水」「信頼のサービス」「環境への貢献」の3つの施策を基本に、これに沿った取組を重点的に進めていきます。

具体的には、更新時期を迎える送・配水管を計画的に地震に強い耐震管に取り替えます。また、基幹施設の更新・耐震化を進めており、4月からは川井浄水場が我が国で最大規模の膜ろ過施設として稼働します。

あわせて、水質管理を強化し、安全で安心な水をお客さまにお届けすることに努めてまいります。さらに、災害発生時の飲料水の確保のため、「自助」としてのご家庭や企業での飲料水備蓄や「共助」としての地域の皆さまによる応急給水の防災訓練についてご案内してまいります。

また、環境面の取組としては、小水力発電・太陽光発電など再生可能エネルギーの積極的な活用や、山梨県道志村に保有する水源林の保全に努め環境にも配慮してまいります。

これらの事業を着実に進め、将来にわたって水道水を安定供給し、災害に強い水道施設を構築していかなければなりません。それには、お客さまの水道事業へのご理解と、お客さまと直接接する貴組合員皆さまのご協力が不可欠です。

さらに今後も、お客さまに満足いただける水道サービスを提供していくためには、水道界全体で力を合わせ産・学・官の連携により、さまざまな課題を解決していくことが重要です。近代水道創設の歴史を持つ横浜水道の役割は大きく、しっかりと技術継承していく必要があります。引き続き、貴組合のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、横浜市管工事協同組合と組合員の皆さまのますますのご健勝とご発展を祈念いたしまして、年頭のごあいさつとさせていただきます。



年頭のご挨拶

横浜市建築局長 坂 和 伸 賢



平成26年の年頭にあたり、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

昨年は、建築局所管の管工事施工に際し、組合員の方々の持ち前の技術力をいかに発揮していただき、大変感謝申し上げます。

とりわけ、円滑な保育園の改築等により、横浜市の喫緊の課題である待機児童対策に大きく貢献していただきました。

また、市立学校の空調設備設置工事により、多くの子どもたちの学習環境を改善することができました。

本年も、皆様のご支援とご協力を是非ともお願い申し上げます。

建築局では、「防災・減災」、「豊かな住生活」、「環境」を施策の柱として、多様な取組を進めています。


まずは、災害に強い安全なまちづくりです。建築物の耐震対策をはじめ、狭あい道路の拡幅整備、がけ地対策など、一層の取組を推進していきます。

また、豊かな住生活は市民誰もの願いだと思います。そのため、高齢化や建物の老朽化が進む、郊外住宅地の再生と活性化とともに、環境未来都市計画の推進など、市民、企業、大学等とも連携しながら、多角的な取組を進めてまいります。

さらに、建築物の省エネルギー化、CASBEE横浜の一層の促進など、市内建設関連産業の活性化と両輪となった取組を強化していきます。

新しい年を迎えました。素晴らしい将来の横浜の姿と市民の皆様の一層の幸福度の向上への期待感を胸に、心を新たにしています。

最後になりますが、皆様の益々のご健勝とご発展を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。



サイズが違って、積み重ねてきたものは変わらない。

油圧ショベルの歴史はこの小さなCATミニの中に詰まっている。どの国の現場に居ようとも…。

キャタピラー株式会社
本社（営業部門） 神奈川県横浜市田名3700 〒229-1192
 Tel 042-764-8730 <http://japan.cat.com/>
 CATERPILLAR（キャタピラー）及びCAT（キャット）の登録商標です。

CATERPILLAR®
 TODAY'S WORK. TOMORROW'S WORLD.™

CATミニ



年頭のご挨拶

横浜市管工事協同組合 理事長 佐々木靖太



平成26年の新年を迎え、謹んで新春のお慶びを申し上げます。平素は当組合の事業運営に対し、組合員、関係機関、賛助会員の皆様に格別のご支援、

ご協力を賜り改めて厚く御礼申し上げます。

昨年は、世界的に各国で異常気象が起こり、その中でもフィリピン、アメリカ、砂漠の国サウジアラビアなどで豪雨・洪水が発生し甚大な被害を被りました。また、日本列島におきましても今まで経験した事のない豪雨・竜巻が各地で発生し特に伊豆大島の惨状を目の当たりにしますと自然災害の恐ろしさを痛感しました。

その一方で明るい話題もあり、6月には日本の象徴である霊峰富士が信仰の対象と芸術の源泉として世界文化遺産に登録され、9月には2020年夏季オリンピック・パラリンピックの開催都市が東京に決定しました。今回のプレゼンの見事さは、IOCの心を動かし、国際的に高い評価を得ました。また、日本の「和食」が無形文化遺産に登録決定し、これからは世界の人々に四季折々の食材や季節を表現した盛り付けなど味や香りだけでなく目でも楽しんでもらい、世界的に和食の人気が高まる事を期待しております。

政治経済を振り返りますと昨年、民主党から自民党に政権が代わり、景気は緩やかな回復基調にあり、業種業態で景色が大きく変わりました。まさに政治主導の1年でもありました。その中でも円安にもかかわらず年末年始の旅行は国内、海外ともに過去最多の見通しになるそうです。また、高級品の売れ行きも良く、財布の紐も緩み消費動向にも明るい兆しが見えてきた

ようです。

建設業界を取り巻く環境は、アベノミクスの「機動的な財政出動」により公共工事がけん引役となり、経済全体の活性化に繋がり我々管工事業界に取っても歓迎するところでもあります。また、民間設備投資も活発になり今までとは違った受注環境となり、着実に好転しております。その反面、企業規模によっては仕事があっても現場代理人や職人不足などで大変苦渋な選択を強いられています。先行きを見ると公共工事頼みにも限界が来ることも予想されますので次なる展望も考えておく必要があります。

さて、当組合は25年度の事業方針として①青年部との連携、②新規顧客開拓、③組合員の新規加入の促進、この3本の柱に重点的に取り組んで参りました。まず青年部には中部第一地区と横浜市水道局との横浜市初の公開合同防災訓練に参加してもらい協力を得ました。また、地域のボランティア活動や青年部独自の活動を行い着実に実績を上げております。次に組合の安定収入を得るための打開策として新たに事業委員会を立ち上げました。昨年から各行政への種まきが実を結び、仕事の依頼もあり受注に結び付ける事が出来ました。そして、組合員の減少は組合の将来を考えた時に大きな課題を突き付けています。これらを踏まえて執行部としては保証金等の見直しを行い会員の新規加入促進に積極的に取り組んで参りました。その結果、新たな仲間が増えてくれる事は大変嬉しいことです。

事業の現況について、まず資材販売では、売上高が期待するほどの成果が得られませんでした。今後、共同受注委員会と資材委員会で対応策を協議し、組合員にもお願いすることがある

うかと思えます。また、賛助会員さんと連携を図り、商品を提供して参りますのでご協力の程宜しくお願ひします。

次に保全公社さんからの工事依頼案件は、ここ数年に比べて非常に件数も多くなり、その仕事に見合う難易度や仕事量などを勘案して組合員の選定を行い、ご要望にお応えしております。また、組合としては、緊急対応に迅速に動ける受け入れ態勢が整っています。さらに保全公社さん開催の“研修会”に積極的に参加し、学んだ事を生かして組合が徹底した品質管理、安全管理を行う事で使命を果たし、お客様に信頼される仕事を目指して参ります。

当組合は、横浜市水道局のパートナーとして、横浜市370万人の市民生活に欠かせない安全で安心な「命の水」をお届けする重要な役割の一端を担い続けて80年を迎えようとしています。昭和58年に締結した災害協定「横浜市水道施設に係る災害時等の応急措置の協力に関する協定」を平成17年に改定しましたが、具体的な協力作業の内容が定められていませんでした。しかし、大震災を契機に水道局さんとの新たな協力関係構築への機運が急速に高まり、定期的な定例会が再開されました。この定例会で協議を重ね、昨年は1月に運搬給水訓練、8月には、災害用地下タンク・緊急給水栓からの応急給水・管路の応急復旧と一栓立ち上げ訓練が行われました。こうした経過を経て、当組合が協力する

作業内容がほぼ明確となりましたので、いよいよ細部協定の策定作業が始まり、今年中には締結される見通しです。

組合としては、将来的な展望を見据え、事業発展と次世代を担う人材の確保・育成、技術の継承への取り組みを行う事は必要不可欠であります。そして我々管工事業界の果たすべき役割を正しく認識し、行動をすることは重要な責務です。そのための事業活動を一層強化して参る所存です。

今年の干支は午年です。古代より“馬”は縁起の良い動物だと言われておりますが、中でも“馬”の字を左右反転させた【左馬(ひだりうま)】は招福のシンボルといわれています。その由来は、馬には右から乗ると転ぶという習性があるため、必ず左側から乗ることから「左馬は倒れない」として、人生を大過なく過ごせるという意味が込められているそうです。また、「うま」の逆は「まう(舞う)」となり、昔から舞が祝賀で踊られることから「左馬」は招福、千客万来、商売繁盛、よろずの福を引き連れてやってくる百福万来の神馬と福を招く縁起のよい文字とされています。

結びに皆さんと共に実りあるいい年になりますように祈念いたしまして年頭のご挨拶いたします。



支部だより

青葉支部

バーベキュー大会

合言葉＝チーム青葉＝の家族懇親会（バーベキュー大会）の開催と区民祭参加の報告を皆様を紹介いたします。

9月22日（日）午前10時より緑区長津田町みなみの台にあります横浜市玄海田公園内のバーベキュー施設に於いて大人42名、小学生9名、幼児6名の参加を頂き開催しました。

子供主役の懇親会にしようという趣旨で（スイカ割り）（チャンスBOX）（当りくじ引き）

等のゲームも大変喜ばれたようです。

今のお子様は、スイカ割りをした事がないようで初めての経験に大変興奮していました。当日は雲ひとつ無い晴天に恵まれ午後1時終了いたしました。お子様連れの若夫婦は天気も良いので施設内の広い芝生公園で子供を遊ばせ向かいのショッピングセンターでお買い物と楽しい1日を過ごせたとの事です。

協賛頂きました機材商の皆様、企画運営委員の皆様大変ありがとうございました。

子供たちの笑顔と元気な声に「チーム青葉」の明日にまだまだ夢と希望を感じます。

次回もお子様主役の楽しい企画をしたいと思えます。

チーム青葉



青葉支部

青葉区民まつり2013

広報活動の一環として今年度も横浜市管工事組合青葉支部として参加してきました。

天気は午前中は、曇り空でしたが徐々に回復お昼頃より晴れて区民まつり日和です。

毎年、水道局西部第二給水維持課と隣合わせで広々していましたが、その場所に電気自動車の充電スタンドが設置されブース位置が変更になり隣が介護用品、青葉支部郵便局、薬物乱用、更生保護、救護、大会本部とかなりお堅い場所です。

スーパーボールすくい、チャンスBOX、糸引き網だ等のゲームが場違いの様な場所で心配でしたが、案の定開店当初人の流れがありません。

ん。かわいい女性軍の努力により1人2人とブース前に集まり始め一安心。毎年盛大になり今年度模擬店出店数は88店となり来場者も記録更新の様な大盛況。

2時30分サービス、サービスの掛け声とともに完売！売り場担当の若者の皆様お疲れ様！

若林支部長の第一声で始まり、内野副支部長の締めで青葉区民まつり2013参加も無事終了出来ました。お手伝い頂きました皆様有難うございます。

大会本部の担当者の方は、横浜市管工事組合青葉支部は、お堅いPRブースと勘違いかも？

2014は、看板がなくても判る青葉支部にバージョンアップを致しますか？

チーム青葉



磯子支部

年末の旅行について in 2013

早いもので、2013年も終わろうとしています。そこで、恒例の磯子支部忘年会を兼ねた旅行が行われました。

今年はまた近場が希望ということで、宿泊地が湯河原に決まりました。宿は奥湯河原近くの「大滝ホテル」。湯河原温泉の名勝「不動滝」に隣接する静かなロケーションで、敷地内から湧く良質で豊富な源泉を持つ、誰でもくつろげるさりげないサービスをモットーとする宿です。

現地集合現地解散の1泊旅行ですが、湯河原までの道中は、各支部員それぞれ楽しまれたようです。誠進工業社長や杉山工業社長は、根府川駅近くにある海鮮料理を堪能したとか。羨ましい限りです。

18時から支部会を始めました。30分もしないうちに広間へ移動して、いよいよ宴会です。

豪華な食事が目の前に並んでいて、これだけでも来た甲斐があったってもんです。岡田支部長の挨拶で始まりました。乾杯は横浜双葉の稲葉社長です。

最近の傾向として、お酒の消費が減ってきているみたいですが、その分カラオケで盛り上がるわけですので、テンションは上限を維持とい

うところでしょう。

岡田支部長やイシケン社長の自慢の声を合図に、各員にマイクが回ってきます。私も調子こいで歌っちゃいました。締めは杉山工業社長。3本締めでお開きとなります。

宴会が終わって各員は引き上げていきます。風呂に入る人、2次会に行く人、部屋で休む人。それぞれに湯河原の夜を楽しんでいました。

次の日は朝風呂をいただきちゃいました。スッキリと晴れた空を見ながら入る朝の露天は、私たちの目をイッパツで覚ましてくれます。

朝食は8時から。朝から豪華なメニューです。食べきれるかな…。

朝食が済んだら、解散となります。駅まで歩くと言っている豪傑は誠進工業さん。

あれから会っていないけど、歩いたのかな？

私はというと、「しとどの窟」というところから白銀林道を通って幕山公園へと歩いてきました。そのレポートはいずれ機会があったらということ。

今年の「旅行」も無事に楽しく終わることができました。



東京スカイツリー日帰りバス旅行

10月12日（土）に、日帰りバス旅行が行われました。組合にとっては約10年ぶりの企画であり、総勢83名の方々にご参加いただきました。

正午に大型バス2台で横浜駅を出発し、1号車は今回の企画でご足労いただいた石田総務委員長、2号車では金子副理事長に挨拶をしていただきながら、昼食会場の東武ホテルレバント東京へ向かいました。

昼食はビュッフェスタイルで、てんぷらやステーキ、パスタなど、バラエティーに富んだお料理をいただきました。組合員同士の会話も弾み、とても和やかな雰囲気です。

昼食を済ませた後は、バスで江戸東京博物館へ向かいました。

江戸東京博物館では、城下町の江戸の生活や

文化を紹介している江戸ゾーンや、明治維新・文明開化・東京大空襲などの展示をしてある東京ゾーンのある常設展を見学しました。

館内はとても広く、展示物一つ一つを見学するには半日くらいかかるのではないかと思います。内容が充実していました。

約1時間館内を見学し、再度バスで東京スカイツリータウンへ向かいました。16時頃に東京スカイツリーへ到着し、間近にそびえ立つ大きな巨体にただただ圧倒されながら、館内へ入場しました。館内へ入り、まずは集合写真を撮影。こちらでは、一般的な撮影時の掛け声「はい！チーズ！」ではなく、「はい！む～さ～し～」という掛け声でシャッターが切られます。

この「むさし」とは、スカイツリーの高さで



《東武ホテルレバント東京にて昼食》



《江戸東京博物館の展示物 中村座》

ある634m = むさし とすると同時に、天望デッキ等から見る事ができる東京・埼玉・神奈川の一部を含む広範囲の地域をさす「武蔵国」を意味すると言われています。(楽しく撮影できた集合写真は一番下欄にあります)

写真撮影後は、エレベーターに乗り、分速600mで一気に350mの高さまで登り、天望デッキへ。連休初日のため、エレベーターに乗るための長〜い行列がありましたが、私たちは団体予約をしていたため、スムーズに登ることができました。



《真下から見上げたスカイツリー》

天望デッキへ着くと、窓際には人・人・人！！どんな風景が見えるのかと、ワクワクしながら窓際に近づくと・・・

眼下に広がる景色は、すべてが小さく、まるでジオラマを見ているようでした。また、時間帯にも恵まれ、都会の街中に沈むキレイな夕陽を見ることができました。

あっという間に見学の時間が過ぎ、帰りのバスへ・・・。

1号車2号車それぞれ閉会の挨拶でしめ、この日帰りバス旅行が終了いたしました。

83名という大人数での旅行でしたが、参加していただいた皆様のご協力のおかげで、すべて予定通りに進み、解散まで楽しく過ごすことができました。深く感謝申し上げます。また、今回佐々木理事長より、ご参加いただいたお子様方へお土産をいただきました。ありがとうございました。

来年度も楽しい日帰りバス旅行を企画しますので、ご期待下さい。



支部対抗ゴルフ大会



支部対抗ゴルフ大会が11月20日（水）千葉県市原市の「キングフィールドゴルフクラブ」において、参加者62名で競われました。

石田総務委員長の挨拶後、快晴の秋空、午前8時05分にOUT・IN同時スタートした、コースはやや起伏があって、バンカー、池などハザードが効いており、見た目より難しいコースとの声がありました。

午後3時45分全員がホールアウト、引き続きパーティ会場で成績発表となり、優勝支部は緑

支部、個人優勝は長瀬裕二氏〔長瀬管工事(株)〕が理事長杯を手に入れました。

なお、今回の大会開催にあたり、次の各社よりご協賛いただきました。厚く御礼申し上げます。

(株)日邦バルブ・渡辺パイプ(株)・(株)システム・神奈川管材(株)・(株)ニューメディア総合企画・前澤給装工業(株)・(株)シンコー

順位は次のとおり。

順位	支 部
1	緑
2	中
3	南

ニアピン

ホール	氏 名	社 名	ホール	氏 名	社 名
3	佐藤 信	(株)日本工業所	16	小堀 段	興和工業(株)
3	吉田晴一	三光興産(株)	16	根本義彰	根本設備(株)
11	渡辺大輔	(有)リョクト設備工業	5	幸協和彦	(株)久保田建設
11	菅谷 淳	(有)イワック	5	庄司健治	興栄工業(株)

ドラゴン

ホール	氏 名	社 名	ホール	氏 名	社 名
6	佐藤 信	(株)日本工業所	7	高橋眞二	(有)スイスイ
6	小松信幸	(株)小松工業	7	河原芳人	(株)藤巻工務店

個人賞

順位	氏 名	社 名	OUT	IN	グロス	HDCP	NET
1	長瀬優二	長瀬管工事(有)	41	38	79	9.6	69.4
2	佐藤 信	(株)日本工業所	40	41	81	10.8	70.2
3	丸山晴雄	(株)丸伸工業所	38	40	78	7.2	70.8



アカギ式 配管支持金具



横浜営業所 〒220 - 0023 横浜市西区平沼 1-9-7 TEL 045-323-1541 (代表)

< 本社 > 東 京 < 支店・営業所 > 全 国 主 要 都 市

給水装置工事主任技術者試験講習会の開催

～受講者全員の合格を期待～

横浜ウオーター（株）の協力を得て、平成25年8月30日（金）～10月11日（金）の6日間、当組合会館3F会議室に於いて、「平成25年度：給水装置工事主任技術者試験講習会」が行われました。本講習会の目的は、水道工事に必須の国家資格で、合格率が約30%の難関である「給水装置工事主任技術者」の受験対策です。講師には、水道局職員への受験対策で実績のある水道局OBの今野秀吾氏、高橋英夫氏の御両人を迎え、開講となりました。受講者は18名。当初、20名程度を予定しておりましたので、多少なりとも、余裕を持った席の配置ができたのではないかと考えております。

内容は、関係法令に重点が置かれました。時間的制約もあったため、全範囲を網羅することは出来ませんでした。試験に出やすい部分とそうでない部分とを分けてテンポ良く進みました。

問われやすい箇所を集中的に理解することができるので、受講生の皆様も、聞き漏らすまいとの気持ちで臨んでいたと思います。

また、今野講師から、「テストで見落として

はならない所は、数値の部分。数値を変更した形で出してくる。過去に何度も出題されている問題は、特にその傾向が顕著。したがって、数値を確実に押さえておけば、得点に繋がる可能性は極めて高い。是非、覚えていただきたい。」との話がありました。回を重ねていくごとに、講習前・講習後、積極的に質問を行う場面が見られました。終盤の第5回目には、実際の試験とほぼ同様の基準で模擬試験が行われました。朝9時30分～午後3時まで長丁場、受講生の皆さん、大変お疲れ様でした。

なお、全講習会を通しての出席率は96%でした（事務局調べ）。受講開始時刻が18:00からというスケジュールのもと、仕事を終えてから講習に臨む方ばかりの中、高い出席率を維持し続けたことは、資格取得に対する旺盛な意欲の表れと受け止めております。結びに、今回、受講頂きました皆様の合格と更なる飛躍、ならびに講習会開催にあたり御協力頂きました横浜ウオーター(株)様に感謝を申し上げまして、講習会開催のご報告に代えさせていただきます。



— 実務効率化セミナー開催 —

平成25年12月3日（火）、4日（水）の2回、組合会館3階会議室において、実務効率化セミナーが開催されました。講座名称にあるように、業務の【効率化】がメインテーマです。(株)ニューメディア総合企画担当者様の挨拶後、まず「給排水申請図面作成」効率化について説明が行われました。続いて、「空調・給排水衛生設備設計作図」、最後に、「積算・見積作成精度向上、時間短縮」効率化について講義が進みました。各ソフトとも性能や操作性の面で向上が図られており、専門ソフトとは思えないほど、簡略な

操作で扱える仕様になっていました。師走に入り、何かと慌ただしくなる時期ではありましたが、申込者全員が出席し、皆様が傾聴していました。講義中にも適宜、質疑応答の機会・場面があり、何度もやり取りがなされていました。時間に限りはありましたが、内容のある充実した講習会となりました。結びに、御多忙の中、今回の講習会に御協力いただきました、(株)ニューメディア総合企画、(株)スタッグ、ダイキン工業(株)、(株)コンプケアの各位には厚く感謝申し上げます。誠にありがとうございました。



平成25年度 第47回 横浜市技能功労者表彰 及び 第45回 横浜市優秀技能者表彰 受賞者名簿

横浜市では、市内に居住し経験年数30年以上その職に従事しており、今もなお健在で現場作業に携わり、技能者の指導育成に尽力されている60歳以上の方（技能功労者）と、同じく市内に居住し経験年数15年以上その職に従事し、30歳以上50歳以下で、優秀な技術を有し、他の模

範と認められる方（優秀技能者）を毎年表彰しています。

平成25年11月6日（水）中区万代町の「横浜市技能文化会館」において、午前10時30分より表彰式が行われ、組合から次の方々が受賞されました。

〈技能功労表彰〉

宮本管機(株)

宮 本 誠 一

[都筑]

〈優秀技能表彰〉

(株)京浜設備工業所

月 山 裕

[神奈川]



◆◆平成25年度 消防設備関係功労者等表彰◆◆

11月1日（金）に東京都港区の明治記念館において、消防庁、財団法人日本消防設備安全センターの共催により、平成25年度消防設備関係功労者等表彰式が開催されました。表彰式は、大石利雄消防庁長官の式辞に続き、消防庁長官表彰として、消防行政の推進に寄与し功績が顕著であった方に贈られる「消防設備保守関係功

労者表彰」に佐々木靖太理事長が受賞致しました。

表彰式終了後、日を改めて、受賞者と長官・来賓各位との記念写真撮影と祝賀会が行われました。

誠におめでとうございます。



平成25年度 優良工事施工業者表彰

公財財団法人横浜市建築保全公社による優良工事施工業者表彰式が、11月20日 午後2時30分よりロイヤルホールヨコハマ5階「ピレネーの間」において行われました。

この表彰は、工事における品質の向上及び適切な施工を資することを目的に、他の模範とな

る工事を施工した市内20社の方々に対して贈られたものです。

当組合からは、機械設備部門にて次の3社の方々が表彰を受けられました。

(敬称略・名簿順)

アオキ工業株式会社	代表取締役	青 木 孝 信
株式会社小松工業	代表取締役	小 松 信 幸
有限会社鈴木商店	代表取締役	鈴 木 勝



「山歩き・花日記」藤代裕三



～初冬の大山（雨降山）～



初冬の小春の中、関東総鎮守阿夫利神社の大
山（1,252m）に登りました。大山阿夫利神社
詣では、江戸時代霊山信仰のほか庶民の娯楽で
もありました。有名な大山豆腐料理の由来は、
農家の人たちが宿坊に宿代として大豆で支払い、
豊かな水と原料大豆から豆腐が盛んに作られた
とか。関東一円に大山「講」があり毎月なが
しかの金を積み立て大山詣でに備えたようです。
八王子、川越、のほか東京の魚河岸関係の奉納
が今でも続いています。また雨降神社とも云い
宮が瀬ダムが出来るまでは、夏、横浜水道の幹
部は、降雨を祈願に毎年お参りしていました。
帰りに、西の茶屋で「御神酒」を上げるのも楽
しみでした。

交通アクセスは伊勢原駅から20分間隔で大山
ケーブル駅行きがあります。駐車場はバスター
ミナル隣の第2駐車場（1回600円）は混むの
で手前の駐車場を利用するとよいでしょう。

朝ゆっくり8時過ぎに家を出て伊勢原を8時
40分のバスに乗り、登山口大山ケーブル駅に着
きました。女房は9時20分のケーブルカーに乗
り下社へ、そこからの登山です。私は男坂に登
りました。登り始めて5分、ケーブルカーが男
坂の下のトンネルを通過しました。陽だまりに
は秋の桜が咲いていました。

木の間からは向の斜面に赤や黄色に彩られた
もみじが映っています。35分ほどで下社に到着
しました。阿夫利神社下社の境内にはまだ見頃
のイロハモミジ、山もみじが色づいていました。

11月1日の女坂の記録を加えます。女坂はや
や緩やかで、夜間照明もあり遅くなくても安全
です。

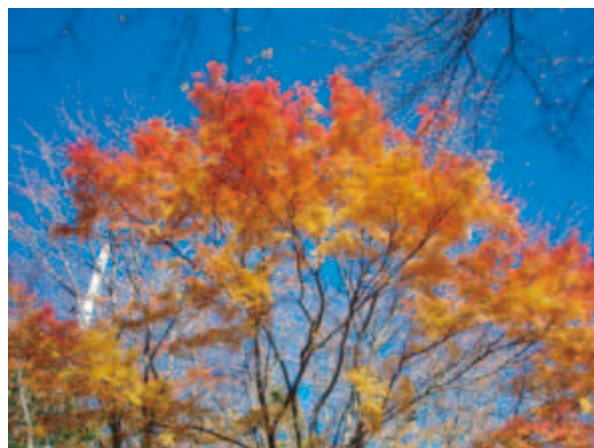
ケーブル駅の横を過ぎると追分社の御堂で男
坂と別れます。



小春の中、さくらの花



男坂の紅葉



下社境内のもみじ

真玉（まだま）橋を渡ると大山小学校児童の植えたミツマタ（紙幣の原料）の登山道が続きます。女坂七不思議のひとつ弘法の水でのどを潤し、もみじ橋を渡ると、正面に童地藏が迎えてくれます。

弘法大師が爪で掘ったという爪切り地藏や逆さ菩提樹を過ぎると、真言宗大覚寺派大山寺の石段に到着します。85段上ると本殿に到着です。大山寺は檀家のない拝観料などでやりくりしているお寺です。

女坂は緩やかで、途中で七不思議や寺があり、寄り道するには都合がよいようです。時間は男坂より余計にかかります。下社手前で男坂と合流します。

下社では、例年、元旦の早朝に境内で餅をついてふるまわれます。

拝殿下のご神泉をペットボトルに汲み10時に登りはじめました。取り掛かりは115段の急な石段です。登りきると3丁目の標識があります。（頂上1,252mは28丁目）

シンと冷えた杉やヒノキの木立の中の登山道、季節がら他の登山者にほとんど会いません。走って登る若者が追い抜いて行きました。かつて富士吉田市役所から富士（5合目まで）に駆け登るレースに数回参加しましたが、若いうちの酷使はほどほどにしないと、やがてどこかに影響が残るのになあと思いました。北日本の暴



まだま橋



みつまた植栽の女坂



霊水弘法の水



下社手前のもみじ



もみじ橋とわらべ地藏

風の余波か木に囲まれた登山道は穏やかですが、こずえは大きな音を立てて唸っています。

8丁目の夫婦杉あたりは陽だまりで温かく小休止に良い。14丁目付近では球状の石が風化して牡丹の花のように見えるボタン石がみられます。

17丁目、蓑毛ルートの分岐点で休んでいる女房にやっと追いつきました。ベンチがあって厚木方面が見下ろせます。携行食を食べ再度登りました。22丁目あたりで、鎌倉から来た老夫婦に出会いました。75歳のご主人は肺気腫で機能が80~90%に衰えているとか。低酸素室に入っているようなものなのでしょう。自宅から見える大山に登りたいと一念発起して敢行したそうです。しばらく歩調を合わせながら話しました。途中富士見台（20丁目）では富士山がきれいに眺められましたが、西風が強く、吹き飛ばされそうになりながら写真を撮りました。

奥の院の横のテーブル、ベンチで味噌汁を作り昼食を取っていたら、先ほどの老夫婦が意外と早く到着しました。下社から1時間50分の歩行でした。

頂上奥の院の裏に県営の便所があります。(厳寒期は凍結保護のため水は出ません)

見晴らし台経由で下山しました。このルートは長くややなだらかですが、岩は少ない半面、丸太の階段の連続です。付近はあまり高い木がなく落葉樹、灌木で下山しながらの眺めは良い。

見晴らし台で小休止して、下社までほぼ水平な道を約2km辿りました。登山道は平らですが、急斜面で幅も狭く、鎖の防護区間が長い区間続きます。谷あいには紅葉したカエデ、桂、小檜などが眺められました。下社に着いて、3時のケーブルカーに乗りました。ゆっくり歩行4時間、合計6時間のハイクでした。

(ケーブルカーを降りてすぐの茶店ではお風呂に入ることもできます)



大山寺の石段



昭和40年開通のケーブルカー



阿夫利神社下社



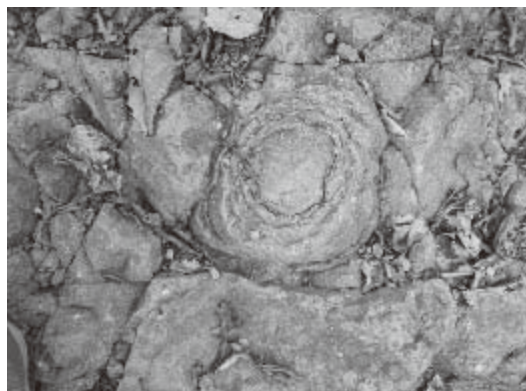
本殿地下の神泉水



夫婦杉



阿夫利神社本社前、見返りの富士



ポタン石



阿夫利神社奥の院



ヤビツ分岐点からの富士



雨降神社御神木

賛助会員紹介

SINCE 1960
NISUMSEI
 YOKOHAMA

横浜生まれ 横浜育ちの
 地元の給水材料メーカーです



50mm 伸縮管



40mm 伸縮管



メーターブッシング



40mm 連続管

営業品目

B型伸縮付補助止水栓 B型補助止水栓
 メータ用自在継手 分水サドル用自在継手
 分水栓サドル ボール止水栓
 伸縮管 メーターブッシング 連続管

弊社は昭和35年に創業した、地元横浜の給水材料メーカーです。
 創業以来一貫して横浜市、川崎市をはじめとする各水道局・管工事
 組合との繋がりを最優先に営業を続けています。

特に貴組合とは昭和40年代前半より40年以上のお付き合いを
 させて頂いており、現在は組合材料の配送もお手伝いさせて頂いて
 います。

NISUMSEI 日成企業株式会社

本 社 〒245-0053 横浜市戸塚区上矢部町1754-37
 営業所 〒245-0053 横浜市戸塚区上矢部町1829-1
 電 話 045 (812) 1675番 (代表)
 F A X 045 (812) 1674番

賛助会員紹介



株式会社 サステム です！！

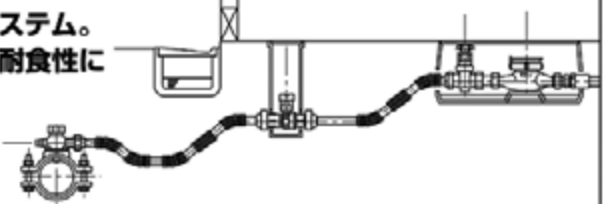
給水装置の販売を行っております！

サドル分水栓からメーターまわりまでの材料を多数扱っています。

東京都、川崎市、神奈川県水も揃えております！！

ステンレスタータルシステム
SYSTEM21

実績が誇る信頼のシステム。
衝撃に強く、耐久性・耐食性に
優れ安心・安全です。



株式会社サステム ステンレス給水装置専門商社
商品センター 〒242-0011 神奈川県大和市深見3923番地 TEL:046(261)4717 FAX:046(263)5164

編 集 後 記

皆様ご壮健でめでたい新年をお迎えのことと存じます。我が国、我々業界、そして当組合にとり、実り多いよい年になってもらいたいものです。

新春号をお届けします。

今号の「山歩き・花だより」シリーズは、身近な大山（通称：雨降山）です。丹沢山系から浸み出る清冽で良質な水を使った大山豆腐が有名で、参道には豆腐料理屋が軒を連ねています。

「きゃらぶきの佃煮」「おおやま菜漬」も名物です。一度お出かけしてみたらいかがでしょうか。

紙面にも報告しましたが、久しぶりの「スカイツリー日帰りバス旅行」は、大好評でした。今年もご家族で楽しめる企画を期待しています。

「浜管たより」は、組合員皆様へ情報を発信し共有することにより、皆様との「絆」を深めるものです。より良い紙面作りに頑張っていますので、引続き組合員皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

編集責任者 森川純臣

組合員および賛助会員の新規加入状況 (平成25年4月～12月)

* 組合員

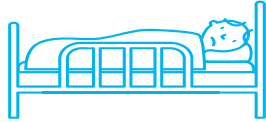
- ・ 株式会社 久保田建設 横浜市緑区美保町234
- ・ 株式会社 奥島建設 横浜市緑区新治町470

* 賛助会員

- ・ ブリヂストン化工品東日本 株式会社 東京都港区芝公園2-4-1
- ・ 有限会社 ミツ矢鋼業 横浜市港南区下永谷3-72-3
- ・ SFA Japan 株式会社 東京都中央区日本橋小網町17-17

会社とあなたをささえる保険のチカラ

- ◇保険を見直したい!
- ◇会社の補償は大丈夫?
- ◇病気のことも心配!



有限会社ビジョン

取扱保険種目

ガン保険・医療保険・事業保険
火災保険・自動車保険 ほか

〒241-0024 横浜市旭区本村町109
TEL 045-390-3315 FAX 045-390-3316
<http://www.vision-com.net>

OSAKI 水道用電動穿孔機 Type A2-R
簡単・安全・確実 ユーザーニーズを追求 高機能へさらに進化

特徴:

- ① 密閉構造 モーターに水が入らない安全設計です。
- ② 左回転 反力によりサドル分水栓とのゆるみが出ません。
- ③ クラッチ機構 むだ送り・むだ反しを解消しました。
- ④ 安全機構 分水栓が閉まった状態では穿孔出来ない機構です。
- ⑤ セットボルト方式だから取付けが簡単です。

(Type A-4 ホーク 25 専用機も用意しております)

大肯精密株式会社 〒146-0081 東京都大田区池上 2-19-6
TEL 03-3755-3311 FAX 03-3755-1918

ファルコン PAT



詳しくはホームページで
紹介しています

URL: <http://www.osaki-precision.co.jp>
Mail: eigyou@osaki-precision.co.jp

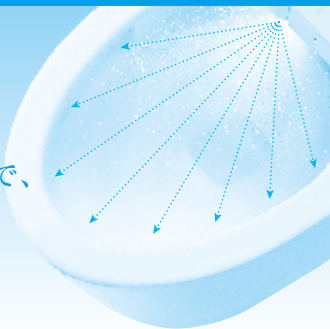
あしたを、ちがう「まいにち」に。

TOTO

業界初*!

きれい除菌水**のチカラで、
毎回手間なし除菌**。

TOTOの清潔機能がさらに進化して、
きれいをバックアップ!
薬品や洗剤を使わずに、見えない汚れや
菌まで分解・除菌します。



「きれい除菌水」で便器を除菌

きれい除菌水とは、水道水**に含まれる塩化物イオンを電気分解して
作られる、除菌成分(次亜塩素酸)を含む水のこと。薬品を使わず、
水道水から作られるので安心・安全です。



*1 家庭用市販の温水洗浄便座において2012年2月1日発売(TOTO調べ)

*2 試験機関:(財)北里環境科学センター・試験方法:電解水の除菌効力試験・除菌方法:電解した水道水と菌液を混合し除菌効果を確認・試験結果:99%以上・効果効能:「きれい除菌水」は汚れを制御するもので、清掃不要になるものではありません。使用・環境条件(水質・便器形状など)によっては、効果が異なります。

*3 試験機関:(財)日本食品分析センター・試験方法:除菌効果試験・除菌方法:電解した水道水により洗浄・対象部分:ソスル表面全体および通水路、便器ボウル面の便器洗浄部・試験結果:99%以上

*4 水道水(水道法で定められた水)です。井戸水の場合、塩化物イオンが少ないため十分な効果が得られないことがあります。

NEOREST
HYBRID SERIES



商品のお問い合わせは TOTOお客様相談室 ☎0120-03-1010 受付時間 9:00~17:00(夏期休暇・年末年始を除く) TOTOホームページ www.toto.co.jp

≡主な事故例≡

★新築マンションの水道
工事中、誤って水漏れを
起こし、第三者に損害を
与えた。

★ビルの水道工事の材質
に欠陥があり引渡後破損
し、水漏れ事故により入
居者に損害を与えた。

など

取扱代理店

株式会社 ワイコム

TEL 045(226)5156
FAX 045(226)5158

日新火災

横浜中央支店

TEL 045(633)5291
FAX 045(633)5292

管工事第三者賠償責任保険で



経営の安定化をバックアップ

INAX
For Precious Life

もちろんエコも大切。オンナゴコロにこたえる
超節水ECO4搭載『きれいトイレ』SATIS

お掃除のしやすさも、エコも、もちろんデザインも。
タンクレスのコンパクトボディにオンナゴコロを満たす
うれしい機能満載のトイレです。

ECO4 ECO5
大4L/小3.3L 大5L/小3.8L

きれいトイレ [サティス]

SATIS



トイレは、オンナゴコロ。❤️

株式会社 LIXIL 神奈川支社 横浜市都筑区中川中央 2-5-18 〒224-0003 <http://inax.lixil.co.jp/>

トステム・INAX・新日軽・サンウエーブ・TOEXは、株式会社 LIXIL の製品ブランドです。株式会社 LIXIL はお客さまの多様なニーズにお応えした商品とサービスを提供してまいります。